

## 水道におけるテロ対策について（討論事項）

### 1) リスクマップの作成 【P.4~8】

水道事業者がテロ対策を立案する上で、どのようなリスクマップを作成すべきか。

### 2) 職員の危機管理意識の醸成 【P.14】

職員のテロ対策にかかる意識を醸成するにはどうすべきか。

### 3) 警察や消防との連携 【P.11,20~24,29】

平常時から警察や消防と連携しておくことが応急対策に効果的であるが、具体的にどのような関係を築くべきか。

### 4) 地域住民との連携 【P.16~18】

テロ対策を進めていく上で、地域住民との連携が非常に重要である。水道施設周辺に不審者や不審車両、ドローン等を発見した際に、地域住民から速やかに警察及び水道事業者等に通報・連絡してもらえるためには、どのような関係を築くべきか。

### 5) 広報活動 【P.29】

テロ発生時（予告時を含む）の住民等に対する広報活動において、効果的な発信の内容、方法等とはどうあるべきか。特に、各水道事業者がマニュアルの中で、どういった広報内容を準備しておくべきか。

### 6) 物理化学センサー等による水質監視 【P.16】

平常時及びテロの恐れが高まっている時などにおいて、水質監視をどのように行うべきか。

### 7) その他

その他、特に中小の水道事業者に対策の強化を求めるにあたり、配慮すべき事項はないか。